

平成25年度第2回 鳥取市総合企画委員会（議事概要）

- 日 時 平成26年2月17日（月）14時00分～15時50分
- 場 所 鳥取市役所本庁舎4階 第2会議室
- 出席委員 尾崎直美、佐々木紀久子、佐々木ちよ子、沢田陽子、谷口節次、
福島 明、藤縄匡伸、藤沼康実、細井和江、道上正規（委員長）、
森本坦子（11名）（五十音順、敬称略）
- 欠席委員 井上 学、福山裕正、森原昌人、渡邊勘治郎（4名）（五十音順、敬称略）
- 鳥 取 市 市長ほか各部長（監・局長）、行財政改革課（事務局）

1 開会（行財政改革課 河村次長）

ただ今から、平成25年度第2回 鳥取市総合企画委員会を開催します。本委員会は鳥取市総合企画委員会条例第6条第2項に「委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。」と規定がありますが、本日は全15名中11名の委員にご出席いただきしており、今回の会議が成立していることを報告します。開会にあたりまして、竹内市長がご挨拶申し上げます。

2 市長あいさつ（竹内市長）

- ・本年度第2回の鳥取総合企画委員会の開催をお願いいたしましたところ、道上委員長をはじめ、各界・各分野を代表する委員の皆様が、大変お忙しい中、そして大変厳しい気候が続く中、ご出席いただきありがとうございます。
- ・委員の皆様には、第9次鳥取市総合計画の進行管理や後期実施計画の策定などについて、熱心にご審議いただきしており、委員の皆様のご協力に対しまして改めてお礼を申し上げます。
- ・本日、第9次鳥取市総合計画の進行管理のほか、市政の重要テーマについてご報告し、積極的なご意見をいただきたいと思っております。
- ・本市を取り巻く沢山の課題もあります。また、日本全体としても、人口問題など、大変厳しい状態になっていくというようなことではありますが、鳥取市にとりましては、昨年3月に鳥取自動車道が開通し、高速道路の整備も進んでまいりました。また、工業団地の整備も併せて進めてきておりますし、三洋電機跡地を取得して、工業用地として企業誘致に力を入れております。
- ・こうして働く場の確保に務めるとともに、若い人達が高校を出てから大学に、あるいは専門学校に進学する上で、鳥取環境大学の公立大学法人化、あるいは医療看護の専門学校の誘致などに積極的に取り組んでいるところです。
- ・さらに、文化面でも、文化の振興に努力している中でございまして、鳥取市はこれから

も若い人の定住する、発展する地域として、将来とも持続的な発展を遂げていく、そういう可能性のある、魅力ある地域だと考えております。

・こういった、鳥取市のもつ可能性を十分開花させていくために、市民の皆さま、そして、各分野の皆さまに、一層のご協力をお願いして、鳥取市の今直面している課題の解決を図っていきたいと考えているところです。また、行政としても、市民の皆さま、各分野で活躍している皆さま、企業の皆さまの取り組みをしっかりとお支え、ご支援をしていきたいと考えております。

・私にとりましては、市政の担当12年をもって、一つの区切りと考えて、その決断を昨年公表したところでございまして、今年の春の市長選には出馬しないということを申し上げてきた所でございます。鳥取市総合企画委員会の委員の皆さまに、これまで市政の推進に大変なご尽力を頂き、ご理解やご支援を頂いております事に、この場を借りて感謝を申し上げます。私のご挨拶にさせていただきます。ありがとうございました。

3 委員長あいさつ（道上委員長）

- ・皆さんこんにちは。本日は、大変寒い中、お集まりいただきありがとうございます。
- ・本日は、第9次鳥取市総合計画の進行管理という事で、お手持ちの資料の中で鳥取市の進むべき今後の方向性が示されていますが、その内容がきちんと出来るかという事を、皆さまでご審議いただきまして、チェックをして頂きたいと考えております。
- ・また、市の重要な課題についてや当初予算などについても説明していただきまして、皆さまからのご審議を併せてお願いしたいと思っております。
- ・今日は、どうぞよろしく申し上げます。

4 議事

○河村次長

ありがとうございました。それではこれから議事に入らせていただきます。委員会条例により、委員長が議長を務めることとなっており、これ以降の議事の進行については、道上委員長をお願いします。

○道上委員長

これより議事に入ります。それでは、協議事項の第9次鳥取市総合計画の進行管理について事務局より説明をお願いします。

(1) 協議事項

●第9次鳥取市総合計画の進行管理について

- ・平成25年度の主な取組み、平成25年度の成果目標等の達成状況について

○事務局説明（行財政改革課 河村次長）

資料に基づいて説明（略）

○道上委員長

第9次鳥取市総合計画の進行管理について、2ページに達成状況が示してありまして、これを見ると今の所概ね順調であるという説明でございますが、このデータ・指標について、あるいは、皆さま方の実感としてもっと良いとか、もっと悪いとかそういった感想でも結構ですので、委員の皆さまの感覚に合っているのか、市民目線でご意見をいただきたいと思っております。また、1ページの主な取組み状況で示されている項目について、それぞれ関係するような所があればご指摘、ご意見をいただきたいと思っております。

例えば、3ページの資料で、基本計画の部分では循環型社会の形成が203.5%、実施計画では中心市街地の活性化では265.1%と達成率が非常に高くなっているが、中心市街地は活性化しているようには感じられない。そのような感覚との違いについて、事務局より説明をお願いします。

○河村次長

1点目、循環型社会の形成については、新エネルギーの導入の達成率311.7%と自然エネルギー等導入促進事業費補助金により自然エネルギーの導入促進が図られたものによりますものと、一人一日あたりのごみの総排出量の達成率95.3%の平均をとったものであります。

2点目、中心市街地の活性化については、施策では、中心市街地居住人口の達成率が96.4%で、中心市街地の休日の歩行者通行量（30地点合計）の達成率が115.3%であります。実施計画の指標の、中心市街地居住人口（社会増減数）の項目について、1人以上を目標値として設定し、実績として12人という数値であるため、平均した時に全体を押し上げる形になってしまっているものです。

○道上委員長

我々の実感とかけ離れているというのもあるが、数字の出し方というのは一番大事な所である。1200%というのは、異常値であるので、そういったものは外した上で表示するなど、データを見た上で検討する必要があるが、単純平均は不自然になってしまうので、表現方法を考えた方がいいのではと思うのが私の感想である。

委員の皆さまからも意見をいただきたいと思っております。

○佐々木紀久子委員

中心市街地に住んでいないので、よく分からないのですが、たまにバード・ハットの所を通るのですが、有効に利用されているのでしょうか。あまり賑わっている所を見かけないのですが。どのような利用のされ方をされているのか教えていただけたらと思っております。

○国森都市整備部次長

バード・ハットの活用についてですが、駅前地区の振興会に委託しておりまして、今年1月までの利用が、36件のイベントをしていただいております。資料については、後程お配りいたしますが、昨年7月7日にオープンしまして、今年の1月末で8万3千人の方がご利用されているという状況でございます。特に1月1日には、初夢ロードといった

イベントも開催しておりますし、2月22日には芝生広場という部分があるのですが、ここにイスやテーブルを置けるようにして、自由に休憩して頂けるようなスペースを設けますので、益々ゆっくりしていただけるような場所となるような事も考えております。引き続きイベントも開催していく予定となっています。

○竹内市長

バード・ハットは、昨年7月7日七夕の日にオープンしました。この施設、設備は駅前、駅周辺に自由にイベントなどが出来る屋根付きの空間を創るということで、賑わいを生み出す施設として整備をしております。既に36件のイベントがあったり、8万3千人の利用があったりしているところですが、イベントのある時だけではなくて、それ以外の時も日常的に賑わうようにという事をねらいとしております。そのために大変障害となっていたのは、芝生広場は道路空間だという扱いをしていて、モノが置けないと、置けなければ単に空間だけしかない状態になっていて、モノを置けるのは許可を受けてイベントを実施する時だけだという状態であったことでもあります。これが2月22日からは、テーブルとイスが置けるようになり、周辺のお店の利用者や、この空間で自由に活動する人達が、その空間を利用できる事になり、憩いの空間が生まれる事になります。道路の全部を覆うようなアーケードは、あまり例が無くて、鳥取駅周辺の新しい魅力づくりという位置づけで行っていますが、今後駅は鉄道だけでなく、バスやその他にもイベントの出来る空間、例えば風紋広場などがありますので、そのような事と連携して、バード・ハットにも沢山の人来ていただいて色々な形で利用されると期待している所です。

○道上委員長

8万3千人というのは、約半年としては多いのでは。

○竹内市長

これまでは、ゼロだったわけですから、そういう意味ではさらにイベントなどで使われて、人が集まって来ておまして、街中の方にとこまで良い影響を与えたのかというのもあるのですが、風紋広場などで行事を行っても、その場所で留まっている事が多いのですが、バード・ハットの場合は、本通りの方に行くとか、サンロードの方にとか、人の流れが多少出来ておりますので、今後委員の皆さまにも参加いただけるように、我々としても努力していきたいと思っております。

○道上委員長

個人的な事だが、私も鯖のイベントをしていた時に行ってみたのだが、売り切れていて無かったという事があった。いずれにしても、まだ半年ちょっとの期間であれば、立派な数字だと思うが、しっかり続けていく事が大事だと思う。一過性で終わるような事ではいけない。あちこち行って、いろいろな人達が楽しめるような場所を創ってもらった訳なので、その活用を我々も考えなければいけない。また、こういうものは、自分の思いとしては、役所というのはそういう事を考えるのは得意ではないので、民間の人に声を上げてもらって、そういう時はあまり規制をかけたりせず、どんどんやってくださいという方向

に持っていかないと。市役所がいつも音頭をとっていくというのは、無理だと思うし、あまりセンスも良くないし、発展していかないと思う。一般の人や若い人などがいろいろな事を考えていくように変わっていかないと、人が賑わうようになっていかないのであると思っています。

その他ご意見があればどうぞ。

○藤縄委員

ここに記載されている数値というのは、3月末にはこうなりそうだという見込の数値でよろしいでしょうか。また、例えば若者のための鳥取塾事業の推進など全部すばらしいのですが、これらはどの様にPR、広報しているのでしょうか。知らない市民が多いのではないかと感じるのですが。

○河村次長

まず数値についてですが、ここでの数値というのは見込によるものです。

○武田企画推進部長

若者のための鳥取塾事業について、説明させていただきます。この事業は市内にお住まいの概ね30代半ばぐらいまでの社会人又は大学生を対象に、半年間を一期とし、随時塾生を募集しております。第1期は平成24年12月から平成25年3月まで、第2期は平成25年4月から平成25年9月まで、現在は、第3期という事で、平成25年10月から平成26年3月末までの期間、様々な事を行っています。具体的な内容ですが、例えば夜学という事で、それぞれ各界で有名な方々をお招きして、いろいろな苦労話などをお話いただくなどの講座を実施したりしております。

なお、この事業につきましては、市のホームページや市報、新聞紙上等でPRしております。

○藤縄委員

分かりました。自分はあまりインターネットを見ないもので。それと、少し具体的過ぎるかもしれませんが、主な取組み状況の中の、右から二つ目の一番下に奨励金というのがありますが、これは、鳥取市以外の他の自治体でもやっていると思うのですが、比較して良い条件なのか、そうでないのかといった事についてはどうでしょうか。

○武田企画推進部長

他都市との比較という事についてですが、この事業を始める前には色々と調査した所ですが、そういった事に取り組んでいる様な自治体というのは、あまり無いのではと認識しております。条件としましては、10万円を基本としまして、例えばご家族のある方については、上限を20万円にする等、条件としては良い条件だと思っております。

○藤縄委員

こちらについても、情報発信はどうされているのか。もっとしていかないと、もったいないと思う。

○武田企画推進部長

情報発信については、確かに今まで必ずしも有効でなかったという事で、特に、こちらに帰ってこられて就職されたご本人は、ネットとか見ておられたりして、この情報・こういった事業があるとは良くご存じなのですが、いかんせん雇用先の企業の方がその様な事があったのですか、といった事でした。また、実は企業の方にも登録して頂く必要がございまして、会頭さんのお力をお借りするなどありまして、現在沢山の企業に登録して頂いているようでありまして。登録の書類も目に見えて増えているように感じますし、益々利用されるのではないかと期待しております。これから、私の方でも一生懸命PRしていきますし、企業さんの方でもPRして頂ければ幸いに思います。

○藤縄委員

他でやってない良い事業をしているのに、PR不足ではもったいないので、よろしくお願ひしたい。

○武田企画推進部長

ちなみに、今年度の事業の実績についてですが、交付済み額が515万円、実際に交付した方の人数が39世帯74人の方が、1月末の実績としてあがっておりまして、まだまだ実績が少ない状況であります。

《資料追加配布》☆さきどり☆ガーデンシティ鳥取市まちづくり事例のご紹介 ver.2

○道上委員長

追加資料について、説明があれば事務局よりお願いします。

○竹内市長

お配りしましたのは、バード・ハットの事については、具体的に実施されたイベントなどについて記載されておりますので、ご覧頂ければと思います。100円バスが3路線ともバード・ハットで停まりますので、バスを待つ方が、屋根で雨の心配が無くなりますので、喜ばれていますし、買い物した後バスに乗るという様な事で、バス路線もここに引き込んでいるという事をつけ加えさせていただきます。また、駅周辺の整備についてもかなり論じております。駅周辺の整備というのは、南口のロータリーのナチュラルガーデン風な、緑のある豊かな空間創りとか、駅前の医療看護専門学校、「シャミネ」のリニューアルなどを指している、という事がご覧頂けると思います。

○道上委員長

他に質問などがあればお願いします。

○藤沼委員

目標の達成率についてですが、先程の1200%という部分もあってですが、100%達成したのは、「達成した」でいいのではないかと。誤解をまねかないと思う。また、年末から市民向けに、街の店で使える補助金のような、1万円で1万円1500円、15%アップの商品券が発売になったと思うが、この間までまだ売れ残っているというような事が書いてあったが、そういったものは施策のどこかに指標や効果など反映されているのか。

○河村次長

達成率の表示の仕方については、今後適切なものとなるよう見直しを行っていきたくと思います。また、商品券については、指標などには反映されておられません。

○大田経済観光部長

商品券「わくわく地域振興券」につきましては、総合計画の計画自体には位置づけられておませんが、緊急的に経済が厳しい時などに臨時的に行っている施策でございます。この度の事業でも、市民生活の支援と商店街振興、地域経済の活性化を図ることを目的に行っております。計10億円、額面総額11億5000万円でございますけど、今実績としては9億8000万円位は出ていまして、効果はあったと感じております。今月の28日までですので、呼び掛けを行っている所です。参加店舗につきましても、451店舗参加して頂いております、実際経済的な効果もあったと考えております。

○道上委員長

予算についてですが、予算の基ですね。国の方からこのような事業をしてという事なのか、市独自で行ったのか。

○大田経済観光部長

市の独自のものです。2～3年前もこういった事をしましたけれども、経済もなかなか難しい、消費税も上がるという事がありまして、商店街さんの強い要望もあり実施した所でございます。

○道上委員長

その他ご意見はありますか。なければ次に進みたいと思います。

○竹内市長

実は、本日企業誘致の調印式がこの後ありまして、ここで退席させていただきます。

本日の調印式は、鳥取市が買った三洋電機跡地の南側の約1.8haに、家庭用の暖房器具などを造っている「広電」という企業が来るという事でございます、時間になりましたので、失礼させていただきます。大変ありがとうございました。

○道上委員長

27年度いっぱい第9次総合計画実施計画の期間となっております、まだ2年あるという所ですが、我々の任期はどのようになっていますでしょうか。

○河村次長

任期については、今月の20日までという事になっておりますので、9次総の残りの進行管理や、第10次総の策定については、新しい委員さんにして頂く事になっております。

○道上委員長

我々の任期は、20日までという事でありまして、内容については、今の所順調に聞いていますという事でありまして、残り2年間ありますけれども、指標の取り方などを注意しながら進めていただきたいという事でございますので、事務局の方でしっかりと取り組んでいただきたい。

それでは、他に無いようでしたら、協議事項はこれで終わり報告事項に移りたいと思います。

(2) 報告事項について

①鳥取市庁舎整備について

○事務局説明（亀屋庁舎整備局長）

別添配付資料に基づき説明（略）

○道上委員長

皆さんの方から何かご質問があればどうぞ。

新聞をとっている人は折り込みでいいのだが、新聞をとっていない人、一般家庭にも沢山いると思うのだが、その様な方にはどのように対応しているのか。

○亀屋庁舎整備局長

新聞以外の方法としては、ホームページなどに掲載して広報しております。また、概要などについては、市報にも掲載しておりますが、そのものは掲載しておりません。

○道上委員長

新聞折り込みは工夫しないと、チラシと同じようにほとんどの人が捨ててしまう、また、2回配っているが、似たような内容だと、またか、という事になり読んでもらえない。色を変えるような工夫をするなどした方が良いのではというような印象を感じているし、周りの人に何人か聞いて見たが、あまり見ていないようである。せっかく良く出来ているので、これからこのような事をする時は、広報は、どのようにしたら一番効果的にうまくいくか、よく考えて取り組んで頂きたい。

②ファシリティマネジメントの取り組みについて

○事務局説明（尾室総務調整監）

別添配付資料に基づき説明（略）

○道上委員長

皆さんの方から何かご質問があればどうぞ。

出来るだけサービスの水準を下げずに効率化を図っていくために、知恵を出しましょうという事ですので、よろしくをお願いします。

③新市域振興監の取り組みについて

○事務局説明（久野新市域振興監）

別添配付資料に基づき説明（略）

○道上委員長

出来るだけ夢のある計画を立てていただきたいと思いますが、そのためには、この成果を今度の10次総に反映させるわけですが、次の課題として、先程の委員からもありましたように、よく市民に、よく分かるように伝えていく事が大事なようですので、しっかりやって頂きたい。若い人はインターネットを見るかもしれないが、お年寄りはありません

いので。上手に広報する事が大事だということが、今日の議論の中でもお分かりだと思いますが、せっかくいいものを作った所で皆さんに知ってもらわなければ意味が非常に薄れてしまう事になるので、是非いろいろと考えて行って頂きたい。

○久野新市域振興監

今、内部でいろいろ議論している最中で、ご指摘頂いたように、4月以降各地域審議会に全体像を投げかけるなど、いろいろな機会の説明していきたいと思ひますし、市民の意見を広く取り入れていきたいと思ひます。

また、10次総に反映していくことも、項目に入れて取り組んでいる所です。

○道上委員長

是非市民が分かりやすいような、良い計画を期待したいと思ひます。

④経済・雇用対策の取り組みについて

○事務局説明（大田経済観光部長）

別添配付資料に基づき説明（略）

○道上委員長

皆さんの方から何かご質問があればどうぞ。他に無いようでしたら、その他に移りたいと思ひます。

5 その他

○道上委員長

その他について、事務局より説明をお願いします。

●平成26年度当初予算（案）について

○事務局説明（河村次長）

別添配付資料に基づき説明（略）

○道上委員長

予算について、分かりにくい所もあるかと思ひますが、一番大事な所は、事務局からも説明がありました、4ページの起債残高の推移が、年々下がってきている。非常に努力の跡だという事のように、何かご意見などがありましたらどうぞ。

無いようでしたら、今日は終了にしたいと思ひます。我々としては、任期が今月の20日で切れるという事ですので、皆さま方には、色々な点でご協力を頂きありがとうございました。そして、9次総も中途の段階ではありますが、見通しは明るそうだということなので、皆さま方の関係の所で、順調にいつているよ、正しい方向に進んでいるよ、という事を言っただけだとありがたいと思ひます。

6 閉会

○河村次長

以上をもちまして平成25年度第2回鳥取市総合企画委員会を閉会します。

先程にもありましたが、現委員の任期、20日までという事になっておりますが、これまで市政の推進にご協力頂きありがとうございました。

今後も、第9次総の残りの期間や第10次総の策定など、効果的に実施していくよう取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。ありがとうございました。